

## 静岡県ライフガードレディースに対し技能講習会を実施

平成29年1月27日、下田消防本部のご協力を頂き、伊豆地区の静岡県ライフガードレディース（静岡LGL）11名に対し、ライフガードレディースが行う活動をより実効性のあるものとするため、救命胴衣着用時における注意事項と下田消防本部救急隊員による心肺蘇生法及びAED（自動対外式除細動器）取り扱い訓練と言った普通救命講習を合わせた技能講習会を実施しました。

これは同ライフガードレディースメンバーに救命に関する意識の高揚と救命技能の向上、更には地域の救命率の向上につなげることを目的として、毎年1回実施しているものです。

毎年、海で死亡者や行方不明者が発生している中で、正常な救命胴衣を着用することは勿論のこと、救助後の適切な救命措置が更に生存率高めることができることから、下田海上保安部ではこのような技能講習会を継続的に行い、ライフガードレディースとともに伊豆の海の安全と安心の確保に努めています。

伊豆地区の静岡県ライフガードレディースは平成26年7月に発足し、現在、20名の方を委嘱し、漁業関係者等の死亡事故ゼロを目指して「ライフジャケットの常時着用」を基本とした安全推進活動を展開しています。



救命胴衣着用時の注意事項を説明



ダミーに人工呼吸用具を使って実践するLGLメンバー